

受注後生産

特定のお客様

スクリーンインキ

反応型インキ

一般印刷 | 二液反応型

# SVMインキ

「住宅用建材や自動販売機等の、特に耐久性を要求される構造物への印刷」に適した二液反応型スクリーンインキです。

## 製品の特長

- 指触乾燥が約10～20分（20℃）ですので、多色刷が容易にできます。
- このインキの用途はAPGインキと同一ですが、APGインキよりも柔軟性に優れた硬化皮膜を生成し、1部の素材への接着性はAPGインキよりも優れています。  
APGでは接着性が不十分な場合に採用をご検討ください。

## 特性

柔軟性

接着性

## 耐性

物理的耐性

耐久性

## 推奨被印刷物

## 材質

塗装面

塗装金属

アクリル塗装金属

ウレタン塗装金属

ポリエステル塗装金属

メラミン塗装金属

金属、ガラス、セラミック、ハードコート処理面

金属素地

アルミ

ガラス

セラミック

熱硬化性樹脂

## 最終製品

自動販売機

住宅用建材

## カラー・グレード

### 標準色（一般色）

□01白 | ■02黄 | ■03青黄 | ■16ピンク | ■28オレンジ | ■45濃藍 | ■46藍 | ■75グリーン | ■85群青

### 標準色（耐候色）

■18紅

## スペック

### 荷姿

1kgインキ缶

## 使用方法

- インキ100部に対し硬化剤を10部添加し、テトロン溶剤（標準、遅乾）またはPETリターダーで希釈して十分に攪拌してから印刷します。  
硬化剤にはJA-950（遅反応性、無黄変型）及びJA-960（速反応性、難黄変型）がありますので、用途に応じてお使いください。
- 可使時間は20°Cで約7～8時間です（JA-950の場合）。

## 刷版

版の種類	洗浄
写真版	ビニール洗用溶剤

## 硬化方法・硬化条件

指触乾燥後もインキ皮膜中で硬化反応が進行し、約一週間で終了します。

屋外耐久物の印刷の際は加熱硬化をおすすめします。

### 蒸発乾燥条件

指触乾燥	硬化乾燥
• 20°C、約10～20分	• 100°C、30分 • 120°C、15分

## 試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

条件	
インキ	SVM黒
基材	メラミン塗装板
乾燥条件	100°C30分加熱乾燥

## 結果

試験項目	試験方法	結果
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 合格
塗膜硬度	鉛筆硬度試験	3H
耐衝撃性	デュポン式衝撃試験器 径1/2、500g、50cm	塗膜の割れ、剥離なし
耐溶剤性	エタノール12時間浸漬	異状なし
耐熱性	200°C 10分	異状なし
耐湿性	湿度98%以上、60°C 20日間	異状なし
耐水性	40°C温水 14日間浸漬	異状なし
耐沸騰水性	沸騰水 1時間	異状なし
耐アルカリ性	5%NaOH 24時間浸漬	異状なし
耐候性	南面45° 屋外暴露	全色2年以上異状なし

- 浸漬試験は室温にて実施しております。
- 塗膜鋼板の種類により上記と異なる結果になることもあります。

## 注意事項

- SVMインキでは耐候性が不足する用途では「APGインキ」を使用してください。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。